

車両公認申請の提出書類について

申請内容および必要書類が全て揃っているかご確認ください。
誤記・未記入等、書類に不備・不足がある場合は再提出をお願い致します。

技術委員会審議日：**毎月第4火曜日**（原則として）

申請締切日：**毎月20日**MFJ事務局**必着**

※12月は年度末進行の為、申請締め切り日を下記のとおりとする。

申請締切日：12月**15日**必着（審議日：12月**20日**）

※申請締切日が土日祝日となった場合は、土日祝日を除いた日数分、前倒しとなります。

	必要提出書類 ※必須	部数
①	車両公認申請書※	1
②	諸元表※	1
③	写真※	1
④	キャブレター断面図またはスロットルボディ断面図※（スノーモビル車両以外は必須） 口径サイズとインジェクターの型番を（複数ある場合は全て）記入すること	1
⑤	カムシャフトプロフィール（4サイクル） * SPフォーミュラのみ	1
⑥	シリンダーポートタイミング図（2サイクル） * SPフォーミュラのみ	1
⑦	カタログ※	10
⑧	輸入証明書（通関証明書可） * 輸入車両のみ	1
⑨	FIM公認時の図面 * SPフォーミュラ（600、1000クラス）のみ	1
⑩	サンプルパーツ * 技術委員会が提出を必要と認めた場合	都度定める

確認事項（よくある不備項目） 全ての書類は記入漏れがないようお願いいたします。

チェック <申請書>

- 社印・申請者印の捺印。
- 国内出荷予定台数が、公認規則の指定台数を満たない場合は、総出走予定台数を併記。

<諸元表>

- フレーム打刻開始番号・フレーム打刻型式・エンジン打刻型式：車両公認申請書の記入内容と相違はないか？
- 気筒容積（排気量）：小数点以下は切り捨てる。
- 変速比：オートマチック車の場合は1速にオートマチックと記入。
- 音量：固定回転数方式はロードレースのみ記入。その他は2mMAX方式を記入。

<添付書類・他>

- 写真：右側・左側の写真を貼付。
- 輸入証明書：輸入車両の申請にはフレーム打刻No.を付した輸入証明書（通関証明可）の添付。
- キャブレター・スロットルボディ断面図：ベンチュリー径やボア口径サイズの記入。
- カムシャフトプロフィール（IN・EX）：ベース円直径及びリフト量寸法の記入。
- カタログ（※やむを得ず申請時に同封出来ない場合は、発送予定日を連絡の上、後日郵送）
- レースベース車を申請する場合、一般市販車も同時に申請すること。

■公認申請書類はメールやFAXでは受け付けておりません。

申請書類の事前確認および書類への追記は行っておりません。申請内容は必ず社内でご確認の上ご提出願います。
締切日までに不明項目や全ての書類が到着しない場合は、次回の審議となりますのでご了承ください。